令和５年度
（４月・10 月入学）
科目等履修生募集要項

（博士前期課程・博士後期課程）

目次

○博士前期課程
Ⅰ　科目等履修生制度の概要・・・・・・・２
Ⅱ　科目等履修生入学者選抜について・・・３
Ⅲ　出願資格認定について・・・・・・・・６
Ⅳ　入学手続き等について・・・・・・・・８
Ⅵ　開講科目一覧・・・・・・・・・・・・９

○博士後期課程
Ⅰ　科目等履修生制度の概要・・・・・・・11
Ⅱ　科目等履修生入学者選抜について・・・12
Ⅲ　出願資格認定について・・・・・・・・15
Ⅳ　入学手続き等について・・・・・・・・17
Ⅵ　開講科目一覧・・・・・・・・・・・・18

○専攻別教員連絡先・・・・・・・・・・・・19

○出願様式

【募集スケジュール】

各種手続き	４月入学	頁	10 月入学	頁
１　出願期間	令和５年２月１日（水）から ２月３日（金）午後５時まで	３	令和５年７月５日（水）から ７月７日（金）午後５時まで	12
出願資格認定により出願を希望する場合（該当者のみ）				
①　書類提出期間	令和５年１月４日（水）から １月６日（金）午後５時まで	７	令和５年５月 24 日（水）から ５月 26 日（金）午後５時まで	16
②　審査結果通知	令和５年１月 27 日（金）	７	令和５年６月 30 日（金）	16
２　合格発表	令和５年２月 27 日（月）	５	令和５年７月 28 日（金）	14
３　入学手続期間	令和５年３月１日（水）から ３月３日（金）まで	８	令和５年８月２日（水）から ８月４日（金）まで	17

※　郵送の場合、各期間内必着です。

茨城県立医療大学大学院

令和５年度（４・10 月入学）
茨城県立医療大学大学院科目等履修生
募集要項
（博士前期課程）

Ⅰ　科目等履修生制度の概要

１　制度の趣旨

本大学院は、令和５年度に開講する授業科目のうち、特定の授業科目について、科目の単位履修を認めます。

社会人等が茨城県立医療大学大学院においてパートタイムによる学習機会を持ち、その学習の成果に本大学院が適切な評価を与えることにより、高度専門職業人の養成や生涯学習の場の提供といった社会の要請に応えます。

なお、科目等履修生として履修し、修得した単位は、将来、本大学院博士前期課程に入学された際に、原則として修了するための単位とすることができます。

２　入学時期及び履修開始時期

（１）入学時期　　令和５年４月、10 月（年２回の入学）
（２）履修開始時期　令和５年４月、６月、10 月、12 月（科目によって異なります。）

３　受入人員

保健医療科学研究科（博士前期課程）

看護学専攻	若干名
理学療法学・作業療法学専攻	若干名
放射線技術科学専攻	若干名

４　履修科目の選択

履修できる科目は、別紙「開講科目一覧表」のとおりです（ただし、授業時間帯の重複等により、履修希望科目を全部履修できない場合があります。）。

また、４月入学については、令和５年４月、６月、10 月及び 12 月に開講する科目を、10 月入学については、令和５年 10 月及び 12 月に開講する科目の履修ができます（なお、10 月入学の募集時には、４月入学の受入人員の関係で募集しない科目がある場合があります。）。

なお、履修を希望する科目については事前にご相談ください（専攻別教員連絡先参照）。

５　単位の認定

科目等履修生が履修した授業科目については、試験その他の方法により判定した成績に基づき単位を認定します。

６　取得した単位の取り扱い

科目等履修生として履修し、修得した単位は、将来、本大学院博士前期課程に入学された際に、原則として修了するための単位とすることができます。

ただし、単位認定にあたり、科目の履修順序を考慮することがあります。

Ⅱ　科目等履修生入学者選抜について

1　出願資格

出願することのできる者は、次の各号のいずれかに該当するものとします。なお、①から⑨までについては、令和５年３月末日（10 月入学の出願者の場合は、令和５年９月末日）までにこれに該当することとなる者も含みます。

（注）出願資格⑧、⑨により出願を希望する者は、出願前に出願資格認定の審査を受けてください。詳細は「Ⅲ　出願資格認定について」を御覧ください。

出願資格⑥により出願を希望する者は、修了年度によっては出願資格を満たさない場合があります。事前に御相談ください。

① 学校教育法第 83 条の大学を卒業した者
② 学校教育法第 104 条第７項の規定により学士の学位を授与された者
③ 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者
④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
⑥ 外国の大学等において、修業年限が３年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
⑧ 学校教育法第 102 条第２項の規定により大学院に入学した者であって、当該者をその後に入学させる本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
⑨ 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達した者

2　出願期間

４月入学	令和５年２月１日（水）から２月３日（金）午後５時まで（郵送必着）
10 月入学	令和５年７月５日（水）から７月７日（金）午後５時まで（郵送必着）

（注）出願期間を過ぎた場合は受理しませんので、郵送期間を十分考慮の上郵送してください。

3　出願方法（郵送に限る）

出願を希望する者は、出願書類等を一式取りそろえ、「大学院科目等履修生出願書類在中」と朱書きした角形２号の封筒により「４　出願先」へ必ず**「簡易書留」**で郵送してください。

4　出願先

茨城県立医療大学事務局教務課教務係
〒300-0394　茨城県稲敷郡阿見町阿見 4669 番地２
TEL 029-840-2111(直通)

5　出願上の注意事項

（１）提出書類の不足や記載事項に不備がある場合には、出願書類を受理できませんので、出願の際に十分確認してください。なお、出願書類受理後、入学志願票等の記入に瑕疵が判明した場合は、「受験資格のない者」として取り扱うことがあります。

（2）出願書類受理後は、記載事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合には速やかに教務課まで連絡してください。
（3）入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には入学許可を取り消すことがあります。
（4）出願書類及び既納の入学検定料は返還しません。

6　選考方法

保健医療科学研究科において書類審査により行います。

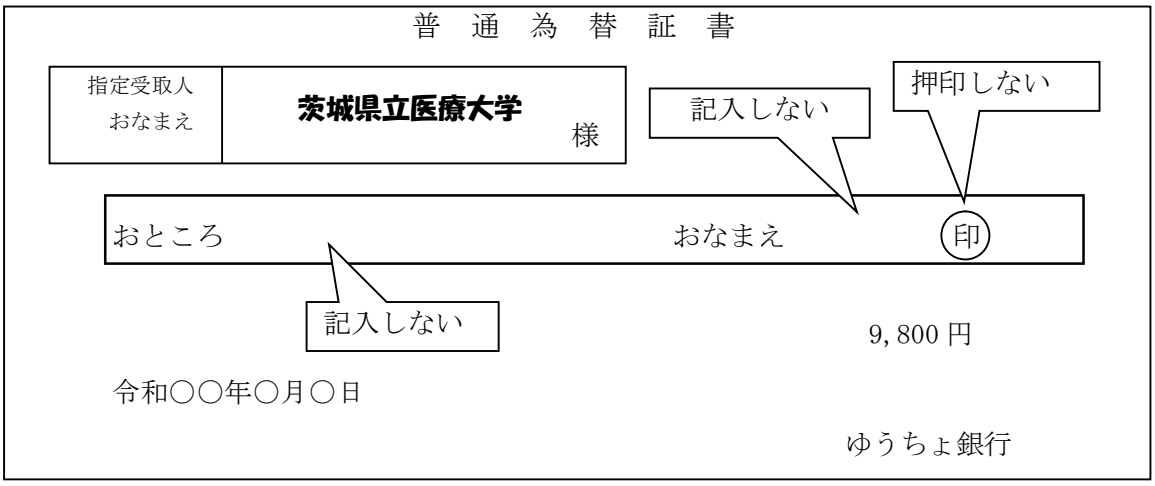
7　出願書類

出願しようとする者は、次の出願書類及び検定料を取りそろえて提出してください。

出願書類及び検定料		摘　　要
1	科目等履修生入学願書 （本学所定の用紙）	写真1枚（出願前3か月以内に撮影した、上半身正面無帽、縦4cm×横3cm のもの）を貼付してください。
2	出身学校の卒業（修了）証明書	出身学校の所定の用紙により発行者が作成し、厳封したもの。 なお、本学保健医療学部卒業（見込）者については提出の必要はありません。また、出願資格審査において既に提出をされた方は必要ありません。 ※出願資格①から⑦によって出願する者は、その資格を証する書類を提出してください。
3	出身学校の成績証明書	
4	科目等履修生履歴書 （本学所定の用紙）	出願資格審査において既に提出された方は必要ありません。
5	科目等履修生志願理由書 （本学所定の用紙）	
6	領収書・検定料納付書 （本学所定の用紙）	氏名欄のみ記入すること。
7	入学検定料（9,800 円） ※口座振込ではありませんのでご注意ください。	9,800 円の郵便普通為替証書に限ります。定額小為替は使用しないこと。証書には何も記入しないでください。
8	外国人住民に係る住民票の写し	日本国籍を有しない者は、市区町村の発行する住民票の写し（国籍、在留資格及び期間が記載されているもの）を提出してください。
9	返信用封筒	長型3号サイズの封筒に354 円分の切手を貼り付け、郵便番号、住所、氏名を記載してください。

（注）①　婚姻等により、卒業（見込）証明書等と姓が異なる場合は、戸籍抄本を同封してください。
②　令和４年度に茨城県立医療大学大学院博士前期課程科目等履修生として在籍している者については、「２　出身学校の卒業（修了）証明書及び成績証明書」の提出は不要です。

【普通為替証書の記載例】



8　合格発表

（1）発表日時

4月入学	令和5年2月27日（月）午前11時　（3月3日（金）まで掲示）
10月入学	令和5年7月28日（金）午前11時　（8月4日（金）まで掲示）

（2）発表方法

本学講義棟前に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書及び入学手続に必要な書類を送付します。

（注）電話等による問い合わせには一切応じません。

（3）インターネットによる合格者受験番号の提供

本学のWebページに合格者の受験番号を次の期日までに掲載します（掲載後、1週間掲載）。

4月入学	令和5年2月27日（月）午後2時
10月入学	令和5年7月28日（金）午後2時

アドレス　http://www.ipu.ac.jp/

（注）上記（3）による合格者受験番号の提供は、（2）による合格発表に代わるものではありません。

Ⅲ　出願資格認定について

Ⅱの1　出願資格⑧、⑨により出願を希望する場合は、以下により出願資格認定の審査を受けてください。なお、出願時から遡って過去2年の間に、本学大学院入試又は科目等履修生出願時に出願資格認定の審査を受け、認定されている場合は、出願資格認定の審査が不要となる場合がありますので、該当する場合は、あらかじめ教務課(029-840-2111)までご連絡ください。

1　出願資格⑧により出願を希望する場合

（1）提出書類

書　類		摘　要
1	科目等履修生入学試験 出願資格認定申請書	本学所定の用紙
2	成績証明書	出身学校等の所定の用紙により発行者が厳封したもの ※卒業後５年を経過した場合及び廃校・被災その他の事情により成績証明書が得られない場合には、成績証明書に代えて、履修証明書及び成績証明書を発行できない旨の理由書(出身学校長等発行のもの)を提出してください。
3	返信用封筒	長型３号サイズの封筒に 354 円分の切手を貼り付け、郵便番号、住所、氏名を記載してください。

（注）　提出書類は返還しません。

2　出願資格⑨により出願を希望する場合

（1）認定審査要件

次のアからウまでのすべての要件を満たす者とします。

ア　短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校等を卒業していること

（注:修業年限が４年以上であること等文部科学大臣が定める基準を満たす専修学校のうち、文部科学大臣が指定する学校を卒業している場合は、出願資格がありますので、出願資格認定の必要はありません。）

イ　志望する専攻ごとに下表に定める国家資格を有すること

志望する専攻	国　家　資　格
看護学専攻	看護師、保健師、助産師
理学療法学･作業療法学専攻	理学療法士、作業療法士
放射線技術科学専攻	診療放射線技師

ウ　各国家資格取得後、医療･保健･福祉施設、教育研究機関、官公庁、企業等において、各国家資格者として常勤で通算２年（またはそれと同等）以上の実務経験を有していること又は令和５年３月末日（10 月入学の出願者の場合は、令和５年９月末日）までに常勤で通算２年（またはそれと同等）以上の実務経験を有することが見込まれること

（2）提出書類

書　　類		摘　　要
1	科目等履修生入学試験出願資格認定申請書	本学所定の用紙
2	履歴書	本学所定の用紙
3	卒業（修了）証明書	短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校等の卒業（修了）証明書
4	在職証明書	本学所定の用紙または各機関が発行するその在職を証明するもの（在職期間、職務内容、常勤・非常勤の別、勤務日数時間等（非常勤の場合）が分かるもの）
5	免許証の写	看護師、保健師、助産師、理学療法士、作業療法士又は診療放射線技師の免許証の写し（A4 サイズに縮小したもの）
6	返信用封筒	長型３号サイズの封筒に 354 円分の切手を貼り付け、郵便番号、住所、氏名を記載してください。

（注）① 婚姻等により、卒業（修了）証明書等と姓が異なる場合は、戸籍抄本を同封してください。
② 提出書類は返還しません。
③ 「３ 卒業（修了）証明書」については、認定審査要件にかかる専門学校等の証明書を提出してください。
④ 本学所定の用紙は、ホームページからダウンロードできます。

3 提出方法及び期間（郵送に限る）

４月入学	令和５年１月 ４日（水）から１月 ６日（金）午後５時まで **（必着）**
10 月入学	令和５年５月 24 日（水）から５月 26 日（金）午後５時まで **（必着）**

封筒余白に**「大学院科目等履修生出願資格認定申請」**と朱書きした角型２号の封筒により「４ 提出先」へ必ず**「簡易書留」**により提出してください。

4 提出先

Ⅱの４ 出願先と同じです。

5 審査結果通知

審査結果は本人宛郵送により通知します。（それぞれ次の期日までに、本学発送予定）

４月入学	令和５年１月 27 日（金）（本学発送期日）
10 月入学	令和５年６月 30 日（金）（本学発送期日）

Ⅳ　入学手続き等について

1　入学手続

（1）入学手続期間

４月入学	令和５年３月１日（水）から３月３日（金）まで（期間内必着）
10 月入学	令和５年８月２日（水）から８月４日（金）まで（期間内必着）

※持参された方の受付時間は午前９時から午後４時までです。

※郵送の場合も、期間内必着です。消印有効ではありません。

（2）入学手続方法

入学手続に要する書類等を取りまとめて、入学手続期間内に本学に持参するか、又は「簡易書留」で郵送してください。郵送の場合、封筒に「大学院科目等履修生入学手続書類在中」と朱書きしてください。

なお、入学料は、所定の額を「普通為替証書」で納入してください。その他、手続に関する詳しい内容については、合格者に送付する「入学手続要項」で確認してください。

（3）提出書類等

ア　誓約書

イ　保証書

ウ　入学料整理票・領収証書

エ　写真１枚（入学前３ヶ月以内に撮影した、上半身無帽、縦３㎝×横３㎝）

オ　入学料 28,200 円分の普通郵便為替証書

※ア～ウの様式については合格通知書と一緒に送付します。

（4）入学手続先

Ⅱの４　出願先と同じです。

（5）入学手続上の注意事項

ア　期間内に手続を完了しなかった者については、入学を辞退したものとして取り扱います。

イ　必要な書類及び入学料が全てそろっていない場合には受理できませんので、書類等の提出の際に十分確認してください。

ウ　提出書類及び既納の入学料は返還しません。

2　授業料の納入

（1）金額

１単位につき 14,800 円（参考（令和４年度））

（例）２単位の科目を１科目履修する場合、29,600 円となります。

※授業料については、改定されることがあります。

（2）納入方法

授業開始の月に本学が発行する「納入通知書」により茨城県指定の金融機関に払い込んでいただきます。詳細は、選考結果を通知する際に併せてお知らせします。

（3）留意事項

履修科目の単位数に応じた授業料の納付により、履修科目が確定されます。なお、履修希望科目の取り消し・変更・追加（４月入学生を除く。）はできませんのでご注意ください。

3　４月入学生の履修希望科目の追加

４月入学の科目等履修生については、10 月以降に開講する科目について追加で履修を認める場合がありますので、希望する場合は、次のとおり手続き願います。

（1）出願手続き

10 月入学者募集の出願期間に、Ⅱの７出願書類の「１　科目等履修生入学願書」及び「５科目等履修生志願理由書」を郵送により提出してください（入学検定料は免除）。また、４月入学出願時に出願資格認定を受けている場合は、再度の審査は不要です。

（2）留意事項

10 月入学者募集時には、開講しない科目がある場合があるため、４月入学者募集時に履修希望されることをおすすめします。

令和５年度大学院科目等履修生開講科目一覧（博士前期課程）

◎履修に条件がある場合があります。「履修条件」の欄にご注意ください。
◎科目責任者、曜日及び時限については、変更の可能性がありますので予めご了承ください。
◎学期欄の「前期」は4月～8月上旬、「後期」は10月～2月中旬のことです。
また、各期は「前半」と「後半」にわかれて、集中して授業を行う科目もあります。なお集中講義の時期は未定です。
◎時限の欄の数字は何時限目かを表しています。　6限（18:30-20:00）、7限（20:10-21:40）

科目区分	番号	コード	授業科目名	単位数	時間	学期	曜日	時限	科目責任者	履修条件
共通	1	1101	医療と人間論	2	30	前期前半	月	6・7	中山智博	
	2	1102	医療と社会論	2	30	前期前半	火	6・7	才津　芳昭	
	3	1103	環境医科学	2	30	前期後半	月	6・7	桜井　直美	
	4	1104	医療教育学特論	2	30	前期集中講義			堀田　和司	
	5	1105	医療と教育論	2	30	後期集中講義			佐藤　純	
看護学専門	6	2101	看護理論	2	30	集中講義			富田美加	対面授業の可能性があります
	7	2102	看護と研究	2	30	前期前半（集中講義含む）	木	6・7	藤岡　寛	
	8	2104	看護倫理	2	30	後期後半（集中講義含む）	月	6・7	富田　美加	対面授業の可能性があります
	9	2106	家族看護学	2	30	後期前半	火	6・7	藤岡　寛	
	10	2107	教育実践特論	2	30	前期後半	木	6・7	佐藤　純	
	11	2108	フィジカルアセスメント	2	30	前期	火	5・6・7	髙村　祐子	要：科目責任者に事前相談　原則将来CNSを受験する方のみ
	12	2109	病態生理学	2	30	前期前半	月	6・7	藤岡　寛	要：科目責任者に事前相談　原則将来CNSを受験する方のみ
	13	2110	臨床薬理学	2	30	前期後半	月	6・7	中村　博文	要：科目責任者に事前相談　原則将来CNSを受験する方のみ
	14	4105	基礎看護学特論	2	30	前期前半	金	6・7	富田　美加	
	15	4107	看護管理学特論	2	30	前期後半	水	6・7	吉良　淳子	
	16	4109	基礎看護学演習Ⅰ	2	30	前期後半	火	6・7	富田　美加	履修要件：基礎看護学特論を履修済みであること
	17	4110	基礎看護学演習Ⅱ	2	30	後期前半	火	6・7	富田　美加	履修要件：基礎看護学演習Ⅰを履修済みであること
	18	4111	看護管理学演習Ⅰ	2	30	後期前半	金	6・7	吉良　淳子	看護管理学特論を履修していること
	19	4112	看護管理学演習Ⅱ	2	30	後期後半	金	6・7	吉良　淳子	看護管理学演習Ⅰを履修していること
	20	4201	地域看護学特論	2	30	前期前半	金	6・7	山口　忍	
	21	4202	公衆衛生学特論	2	30	後期集中講義			桜井　直美	
	22	4204	地域看護学方法論	2	30	前期後半	水	6・7	山口　忍	
	23	4205	地域看護学演習	2	30	後期前半	水	6・7	山口　忍	
	24	4305	ウィメンズヘルス特論	2	30	前期前半	金	6・7	加納　尚美	
	25	4306	ウィメンズヘルス看護特論	2	30	前期後半	火	6・7	山波　真理	
	26	4307	ウィメンズヘルス看護学方法論	2	30	後期前半	水	6・7	加納　尚美	
	27	4308	ウィメンズヘルス看護学演習	2	30	後期後半	木	6・7	加納　尚美	
	28	4402	小児看護学特論	2	30	前期前半	金	6・7	藤岡　寛	
	29	4403	小児サポートシステム論	2	30	後期前半	月	6・7	藤岡　寛	
	30	4405	小児健康評価演習	2	30	前期後半	金	6・7	藤岡　寛	
	31	4406	小児看護援助演習	2	30	後期前半	木	6・7	藤岡　寛	
	32	4407	小児看護応用演習	2	30	後期後半	火	6・7	藤岡　寛	
	33	4409	小児科学	2	30	前期後半	火	6・7	中山　智博	
	34	4410	小児看護マネジメント論	2	30	後期前半	水	6・7	藤岡　寛	
	35	4501	成人看護学特論	2	30	前期前半	金	6・7	吉良　淳子	
	36	4502	成人看護学方法論	2	30	前期後半	水	6・7	本村　美和	
	37	4504	老年看護学特論	2	30	前期前半	金	6・7	髙村　祐子	
	38	4513	成人看護学演習Ⅰ	2	30	後期後半	金	6・7	吉良　淳子	成人看護学特論を履修していること
	39	4514	高齢者健康評価論	2	30	前期前半	金	6・7	髙村　祐子	
	40	4515	高齢者病態論	2	30	前期後半	火	6・7	髙村　祐子	
	41	4516	高齢者生活援助論	2	30	前期前半	水	6・7	髙村　祐子	
	42	4517	高齢者サポートシステム論	2	30	前期後半	水	6・7	髙村　祐子	
	43	4518	老年看護学演習Ⅰ	2	30	後期前半	木	6・7	髙村　祐子	要：科目責任者に事前相談　原則将来CNSを受験する方のみ
	44	4519	老年看護学演習Ⅱ	2	30	後期後半	火	6・7	髙村　祐子	要：科目責任者に事前相談　原則将来CNSを受験する方のみ
	45	4523	成人看護学演習Ⅱ	2	30	後期前半	木	6・7	本村　美和	
	46	4601	精神看護学特論	2	30	前期前半	金	6・7	中村　博文	
	47	4602	精神看護学方法論	2	30	前期前半	水	6・7	中村　博文	
	48	4603	精神看護学演習	2	30	前期後半	水	6・7	中村　博文	
	49	4604	地域精神保健特論	2	30	後期前半	月	6・7	中村　博文	
	50	4605	精神評価方法論	2	30	前期後半	火	6・7	中村　博文	要：科目責任者に事前相談
	51	4606	精神治療方法論Ⅰ	2	30	後期前半	水	6・7	中村　博文	要：科目責任者に事前相談
	52	4607	精神治療方法論Ⅱ	2	30	後期後半	火	6・7	中村　博文	要：科目責任者に事前相談
	53	4608	救急・急性期精神看護学特論	2	30	前期後半	木	6・7	中村　博文	要：科目責任者に事前相談

科目区分	番号	コード	授業科目名	単位数	時間	学期	曜日	時限	科目責任者	履修条件
理学療法学・作業療法学専門	54	3101	運動障害リハビリテーション学特論	2	30	前期前半	火	6・7	六崎　裕高	
	55	3102	運動障害リハビリテーション学特論演習	2	30	前期後半	火	6・7	六崎　裕高	
	56	3103	神経障害リハビリテーション学特論	2	30	後期前半	木	6・7	河野　豊	
	57	3104	神経障害リハビリテーション学特論演習	2	30	後期後半	木	6・7	河野　豊	
	58	3105	地域リハビリテーション学特論	2	30	後期前半	金	6・7	松田　智行	
	59	3106	地域リハビリテーション学特論演習	2	30	後期後半	金	6・7	上岡　裕美子	地域リハビリテーション学特論を履修していること
	60	5101	理学療法学理論特論	2	30	前期前半	木	6・7	橘　香織	要：科目責任者に事前相談
	61	5102	理学療法学理論特論演習	2	30	前期後半	木	6・7	橘　香織	要：科目責任者に事前相談
	62	5103	運動・動作解析学特論	2	30	後期前半	月	6・7	浅川　育世	
	63	5104	運動・動作解析学特論演習	2	30	後期後半	月	6・7	水上　昌文	要：科目責任者に事前相談
	64	5105	運動機能障害理学療法学特論	2	30	後期前半	火	6・7	冨田　和秀	
	65	5106	運動機能障害理学療法学特論演習	2	30	後期後半	火	6・7	冨田　和秀	要：科目責任者に事前相談
	66	5209	作業科学特論	2	30	前期後半	木	6・7	齋藤　さわ子	
	67	5210	作業科学特論演習	2	30	後期前半	火	6・7	伊藤　文香	要：科目責任者に事前相談
	68	5211	活動障害解析・評価学特論	2	30	後期前半	金	6・7	藤田　好彦	要：科目責任者に事前相談
	69	5212	活動障害解析・評価学特論演習	2	30	後期後半	金	6・7	石井　大典	
	70	5213	活動障害治療・介入学特論	2	30	前期前半	水	6・7	白石　英樹	要：科目責任者に事前相談
	71	5214	活動障害治療・介入学特論演習	2	30	前期後半	水	6・7	白石　英樹	要：科目責任者に事前相談
	72	5215	地域支援作業療法学特論	2	30	後期前半	木	6・7	堀田　和司	
	73	5216	地域支援作業療法学特論演習	2	30	後期後半	木	6・7	若山　修一	
放射線技術科学専門	74	6001	基礎医学物理学	4	60	後期	月	6・7	阿部　慎司	
	75	6101	医用画像情報学特論	2	30	前期前半	水	6・7	森　浩一	要：科目責任者に事前相談
	76	6102	医用画像評価学特論	2	30	前期後半	水	6・7	阿部　慎司	
	77	6103	医用画像解剖学特論	2	30	後期前半	火	6・7	馬場　健	
	78	6104	磁気共鳴科学特論	2	30	前期後半	木	6・7	門間　正彦	
	79	6105	医療情報学特論	2	30	後期後半	火	6・7	倉本　尚美	
	80	6106	画像検査技術学演習Ⅰ	2	60	後期	木	6・7	森　浩一	要：科目責任者に事前相談
	81	6108	総合画像情報特論	2	30	前期前半	金	6・7	阿部　慎司	
	82	6201	核医学情報解析学特論	2	30	後期前半	火	6・7	鹿野　直人	要：科目責任者に事前相談
	83	6202	核医学技術学特論	2	30	前期後半	水	6・7	須田　匡也	要：科目責任者に事前相談
	84	6203	生体情報解析学特論	2	30	後期前半	金	6・7	相良　順一	
	85	6204	生体機能画像特論	2	30	後期前半	月	6・7	藤崎　達也	要：科目責任者に事前相談
	86	6205	放射線安全管理学特論	2	30	後期前半	月	6・7	布施　拓	
	87	6206	核医学技術学演習Ⅰ	2	60	前期前半	水	6・7	須田　匡也	要：科目責任者に事前相談
	88	6207	核医学技術学演習Ⅱ	2	60	前期	金	6・7	鹿野直人	要：科目責任者に事前相談
	89	6208	総合核医学特論	2	30	前期	月	6・7	須田　匡也	要：科目責任者に事前相談
	90	6301	放射線治療技術学特論	2	30	前期前半	木	6・7	藤崎　達也	要：科目責任者に事前相談
	91	6302	放射線腫瘍学特論	2	30	前期後半	火	6・7	藤崎　達也	要：科目責任者に事前相談
	92	6303	線量計測学特論	2	30	後期前半	金	6・7	藤崎　達也	要：科目責任者に事前相談
	93	6304	先端放射線治療学特論	2	30	前期後半	木	6・7	藤崎　達也	要：科目責任者に事前相談
	94	6305	医療機器システム学特論	2	30	前期後半	水	6・7	藤崎　達也	要：科目責任者に事前相談
	95	6306	放射線治療技術学演習Ⅰ	2	60	後期	水	6・7	藤崎　達也	要：科目責任者に事前相談 （一部実習があるため）
	96	6307	放射線治療技術学演習Ⅱ	2	60	前期	月	6・7	藤崎　達也	要：科目責任者に事前相談
	97	6308	総合放射線治療特論	2	30	前期後半	金	6・7	藤崎　達也	要：科目責任者に事前相談 （医学物理士認定試験を受験する方のみ）
	98	6309	高度専門放射線治療技術学特論	2	30	後期後半	金	6・7	藤崎　達也	要：科目責任者に事前相談

令和５年度（４月・10 月入学）
茨城県立医療大学大学院科目等履修生
募集要項
（博士後期課程）

Ⅰ　科目等履修生制度の概要

１　制度の趣旨

本大学院は、令和５年度に開講する授業科目のうち、特定の授業科目について、科目の単位履修を認めます。

社会人等が茨城県立医療大学大学院においてパートタイムによる学習機会を持ち、その学習の成果に本大学院が適切な評価を与えることにより、高度専門職業人の養成や生涯学習の場の提供といった社会の要請に応えます。

なお、科目等履修生として履修し、修得した単位は、将来、本大学院博士後期課程に入学された際に、原則として修了するための単位とすることができます。

２　入学時期及び履修開始時期

（１）入学時期　　令和５年４月、10 月（年２回の入学）
（２）履修開始時期　令和５年４月、６月、10 月、12 月（科目によって異なります。）

３　受入人員

保健医療科学研究科（博士後期課程）
　保健医療科学専攻　　若干名

４　履修科目の選択

履修できる科目は、別紙「開講科目一覧表」のとおりです（ただし、授業時間帯の重複等により、履修希望科目を全部履修できない場合があります。）。

また、４月入学については、令和５年４月、６月、10 月及び 12 月に開講する科目を、10 月入学については、令和５年 10 月及び 12 月に開講する科目の履修ができます（なお、10 月入学の募集時には、４月入学の受入人員の関係で募集しない科目がある場合があります。）。

なお、履修を希望する科目については事前にご相談ください（専攻別教員連絡先参照）。

５　単位の認定

科目等履修生が履修した授業科目については、試験その他の方法により判定した成績に基づき単位を認定します。

６　取得した単位の取り扱い

科目等履修生として履修し、修得した単位は、将来、本大学院博士後期課程に入学された際に、原則として修了するための単位とすることができます。

ただし、単位認定にあたり、科目の履修順序を考慮することがあります。

Ⅱ　科目等履修生入学者選抜について

1　出願資格

出願することのできる者は、次の各号のいずれかに該当するものとします。なお、①から⑦までについては、令和５年３月末日（10 月入学の出願者の場合は、令和５年９月末日）までにこれに該当することとなる者も含みます。

（注）出願資格⑥及び⑦により出願を希望する者は、出願前に出願資格認定の審査を受けてください。詳細は「Ⅲ　出願資格認定について」を御覧ください。

① 修士の学位若しくは専門職学位（学校教育法第 104 条第 1 項の規定に基づき学位規則第５条の２に規定する専門職学位をいう）を有する者

② 外国において修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者

③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

④ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

⑤ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者

⑥ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号の規程による）

ア　大学を卒業し、大学、研究所等において、２年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

イ　外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、２年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

⑦ 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳に達する者

2　出願期間

４月入学	令和５年２月１日（水）から２月３日（金）午後５時まで（郵送必着）
10 月入学	令和５年７月５日（水）から７月７日（金）午後５時まで（郵送必着）

（注）出願期間を過ぎた場合は受理しませんので、郵送期間を十分考慮の上郵送してください。

3　出願方法（郵送に限る）

出願を希望する者は、出願書類等を一式取りそろえ、「大学院科目等履修生出願書類在中」と朱書きした角形 2 号の封筒により「４　出願先」へ必ず**「簡易書留」**で郵送してください。

4　出願先

茨城県立医療大学事務局教務課教務係
〒300-0394　茨城県稲敷郡阿見町阿見 4669 番地 2
TEL 029-840-2111(直通)

5　出願上の注意事項

（１）提出書類の不足や記載事項に不備がある場合には、出願書類を受理できませんので、出願の際に十分確認してください。なお、出願書類受理後、入学志願票等の記入に瑕疵が判明した場合は、「受験資格のない者」として取り扱うことがあります。

（２）出願書類受理後は、記載事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合には速やかに教務課まで連絡してください。
（３）入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には入学許可を取り消すことがあります。
（４）出願書類及び既納の入学検定料は返還しません。

６　選考方法

保健医療科学研究科において書類審査により行います。

７　出願書類

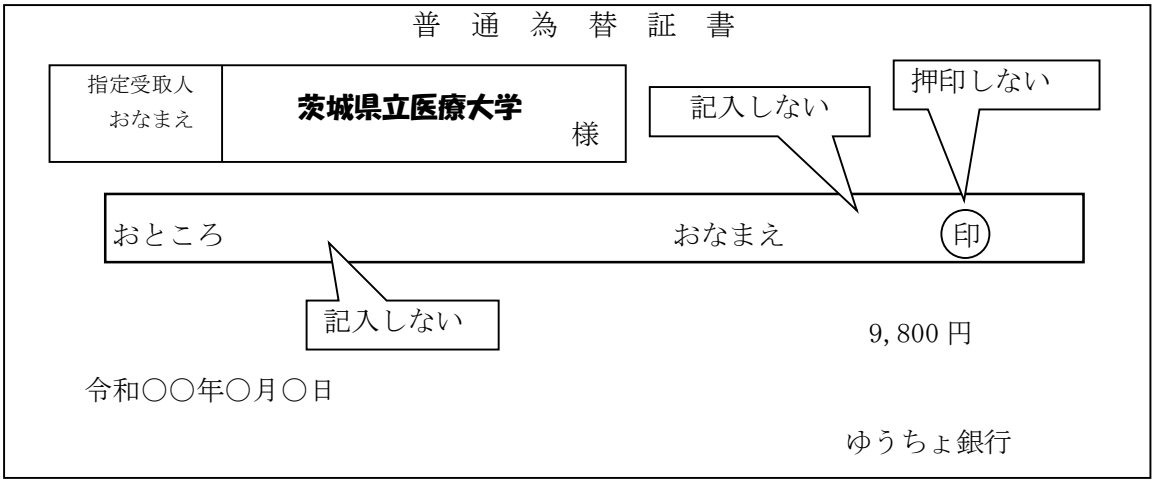
出願しようとする者は、次の出願書類及び検定料を取りそろえて提出してください。

出願書類及び検定料		摘　　要
1	科目等履修生入学願書 （本学所定の用紙）	写真１枚（出願前３か月以内に撮影した、上半身正面無帽、縦４cm×横３cm のもの）を貼付してください。
2	最終学歴の修了証明書等	出身学校の所定の用紙により発行者が作成し、厳封したもの。 なお、本学大学院修了（見込）者については提出の必要はありません。また、出願資格審査において既に提出をされた方は必要ありません。 ※出願資格①から⑤によって出願する者は、その資格を証する書類を提出してください。
3	最終学歴の成績証明書	
4	科目等履修生履歴書 （本学所定の用紙）	出願資格審査において既に提出された方は必要ありません。
5	科目等履修生志願理由書 （本学所定の用紙）	
6	修士論文等の要旨・研究経過報告書	修士の学位を有する方は、修士論文の写し及び修士論文等の要旨（本研究科所定用紙で 2,000 字程度）各１部。 また、修士論文に相当する論文を有する場合は、当該論文の写し及び修士論文等の要旨（本研究科所定用紙 2,000 字程度）各１部。 博士前期課程修了見込者及び 1 の出願資格⑥又は⑦により出願する方は、研究経過報告書（本研究科所定の用紙で 2,000 字程度）。 なお、本学大学院博士前期課程修了（見込）者については提出する必要はありません。
7	研究業績等調書	本研究科所定の用紙。なお、出願資格審査において既に提出された方は必要ありません。
8	領収書・検定料納付書 （本学所定の用紙）	氏名欄のみ記入すること。
9	入学検定料（9,800 円） ※口座振込ではありませんのでご注意下さい。	9,800 円の郵便普通為替証書に限ります。定額小為替は使用しないこと。証書には何も記入しないでください。
10	外国人住民に係る住民票の写し	日本国籍を有しない者は、市区町村の発行する住民票の写し（国籍、在留資格及び期間が記載されているもの）を提出してください。
11	返信用封筒	長型３号サイズの封筒に 354 円分の切手を貼り付け、郵便番号、住所、氏名を記載してください。

（注）①　婚姻等により、修了（見込）証明書等と姓が異なる場合は、戸籍抄本を同封してください。
②　「６　修士論文等の論文要旨・研究経過報告書」、「７　研究業績等調書」については、所定の様式を本学のホームページ（http://www.ipu.ac.jp/）に掲載しておりますので、ダウンロードしてご利用ください。

③　出願資格認定申請者で認定申請の際に「２　最終学歴の修了証明書等」、「３　最終学歴の成績証明書」、「７　研究業績等調書」を提出している者は、再度の提出は不要です。
④　茨城県立医療大学大学院博士前期課程（修士課程）を修了または修了見込みの者については「２　最終学歴の修了証明書等」、「３　最終学歴の成績証明書」、「６　修士論文等修士論文等の要旨・研究経過報告書」の提出は不要です。
⑤　令和４年度に茨城県立医療大学大学院博士後期課程科目等履修生として在籍している者については、「２　最終学歴の修了証明書等」、「３　最終学歴の成績証明書」「６　修士論文等の要旨・研究経過報告書」「７　研究業績等調書」の提出は不要です。

【普通為替証書の記載例】



8　合格発表

（１）発表日時

４月入学	令和５年２月 27 日（月）午前 11 時　（３月３日（金）まで掲示）
10 月入学	令和５年７月 28 日（金）午前 11 時　（８月４日（金）まで掲示）

（２）発表方法

本学講義棟前に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書及び入学手続に必要な書類を送付します。

（注）電話等による問い合わせには一切応じません。

（３）インターネットによる合格者受験番号の提供

本学の Web ページに合格者の受験番号を次の期日までに掲載します(掲載後、１週間掲載)。

４月入学	令和５年２月 27 日（月）午後２時
10 月入学	令和５年７月 28 日（金）午後２時

アドレス　http://www.ipu.ac.jp/

（注）上記（３）による合格者受験番号の提供は、（２）による合格発表に代わるものではありません。

Ⅲ　出願資格認定について

Ⅱの1の「出願資格」⑥又は⑦により出願を希望する場合は、以下により出願資格認定の審査を受けてください。

1　出願資格⑥により出願する場合

（1）提出書類

書　類		摘　要
1	科目等履修生入学試験出願資格認定申請書	本学所定の用紙
2	科目等履修生履歴書	本学所定の用紙
3	最終学歴（在学中の学校）の修了（見込）証明書	出身大学等の所定の用紙により発行者が厳封したもの
4	最終学歴（在学中の学校）の成績証明書	出身大学等の所定の用紙により発行者が厳封したもの
5	在職証明書	本学所定の用紙または各機関が発行するその在職を証明するもの（在職期間、職務内容、常勤・非常勤の別、勤務日数時間等（非常勤の場合）が分かるもの）
6	研究業績等調書	本学所定の用紙
7	論文、研究発表、予稿集等の写し	各１部　A4 サイズ 各論文等のはじめのページの右上に番号を記入し、上の「６　研究業績等調書」の該当行の番号欄にその番号を記入して対照できるようにしてください。 ※提出する論文については志望する教員に事前にご相談ください。
8	返信用封筒	長型３号サイズの封筒に 354 円分の切手を貼り付け、郵便番号、住所、氏名を記載してください。

（注）①　婚姻等により、卒業（修了）証明書等と姓が異なる場合は、戸籍抄本を同封してください。
②　提出書類は返還しません。
③　本学所定の用紙は、ホームページからダウンロードできます。

2　出願資格⑦により出願する場合

（1）認定審査要件

次のアからエまでのすべての要件を満たす者とします。

ア　大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校等を卒業していること

イ　次のいずれかの国家資格を有すること
　看護師、保健師、助産師、理学療法士、作業療法士、診療放射線技師

ウ　各国家資格取得後、医療･保健･福祉施設、教育研究機関、官公庁、企業等において、常勤で通算４年（またはそれと同等）以上の専門的な実務経験（看護師、保健師、助産師、理学療法士、作業療法士、診療放射線技師）を有していること又は令和５年３月末日（10月入学の出願者の場合は、令和５年９月末日）までに常勤で通算４年（またはそれと同等）の専門的な実務経験を有することが見込まれること

エ　専門的著書、学術論文、研究発表等により本学大学院保健医療科学研究科博士前期課程修了と同等以上の学力があると認められるもの

（2）提出書類

書　類		摘　要
1	科目等履修生入学試験出願資格認定申請書	本学所定の用紙
2	科目等履修生履歴書	本学所定の用紙
3	最終学歴（在学中の学校）の修了（見込）証明書	出身大学等の所定の用紙により発行者が厳封したもの
4	在職証明書	本学所定の用紙または各機関が発行するその在職を証明するもの（在職期間、職務内容、常勤・非常勤の別、勤務日数時間等（非常勤の場合）が分かるもの）
5	研究業績等調書	本学所定の用紙
6	論文、研究発表、予稿集等の写し	各１部　A4 サイズ 各論文等のはじめのページの右上に番号を記入し、上の「５　研究業績等調書」の該当行の番号欄にその番号を記入して対照できるようにしてください。 ※提出する論文については志望する教員に事前にご相談ください。
7	免許証の写し	履歴書に記載した免許・資格証（看護師、保健師、助産師、理学療法士、作業療法士又は診療放射線技師等）の写し（A4 サイズに縮小したもの）
8	返信用封筒	長型３号サイズの封筒に 354 円分の切手を貼り付け、郵便番号、住所、氏名を記載してください。

（注）①　婚姻等により、卒業（修了）証明書等と姓が異なる場合は、戸籍抄本を同封してください。
②　提出書類は返還しません。
③　本学所定の用紙は、ホームページからダウンロードできます。

3　提出方法及び期間（郵送に限る）

４月入学	令和５年１月　４日（水）から１月　６日（金）午後５時まで**（必着）**
10 月入学	令和５年５月 24 日（水）から５月 26 日（金）午後５時まで**（必着）**

封筒余白に**「大学院科目等履修生出願資格認定申請」**と朱書きした角型２号の封筒により「４提出先」へ必ず**「簡易書留」**により提出してください。

4　提出先

Ⅱの４　出願先と同じです。

5　審査結果通知

審査結果は本人宛郵送により通知します。（それぞれ次の期日までに、本学発送予定）

４月入学	令和５年１月 27 日（金）（本学発送期日）
10 月入学	令和５年６月 30 日（金）（本学発送期日）

Ⅳ　入学手続き等について

1　入学手続

（1）入学手続期間

４月入学	令和５年３月１日（水）から３月３日（金）まで（期間内必着）
10 月入学	令和５年８月２日（水）から８月４日（金）まで（期間内必着）

※持参された方の受付時間は午前９時から午後４時までです。

※郵送の場合も、期間内必着です。消印有効ではありません。

（2）入学手続方法

入学手続に要する書類等を取りまとめて、入学手続期間内に本学に持参するか、又は「書留郵便」で郵送してください。郵送の場合、封筒に「大学院科目等履修生入学手続書類在中」と朱書きしてください。

なお、入学料は、所定の額を「普通為替証書」で納入してください。その他、手続に関する詳しい内容については、合格者に送付する「入学手続要項」で確認してください。

（3）提出書類等

ア　誓約書

イ　保証書

ウ　入学料整理票・領収証書

エ　写真２枚（入学前３ヶ月以内に撮影した、上半身無帽、縦３㎝×横３㎝）

オ　入学料 28,200 円分の普通郵便為替証書

※ア～ウの様式については合格通知書と一緒に送付します。

（4）入学手続先

Ⅱの４　出願先と同じです。

（5）入学手続上の注意事項

ア　期間内に手続を完了しなかった者については、入学を辞退したものとして取り扱います。

イ　必要な書類及び入学料が全てそろっていない場合には受理できませんので、書類等の提出の際に十分確認してください。

ウ　提出書類及び既納の入学料は返還しません。

2　授業料の納入

（1）金額

１単位につき 14,800 円（参考（令和４年度））

（例）２単位の科目を１科目履修する場合、29,600 円となります。

※授業料については、改定されることがあります。

（2）納入方法

授業開始の月に本学が発行する「納入通知書」により茨城県指定の金融機関に払い込んでいただきます。詳細は、選考結果を通知する際に併せてお知らせします。

（3）留意事項

履修科目の単位数に応じた授業料の納付により、履修科目が確定されます。なお、履修希望科目の取り消し・変更・追加（４月入学生を除く。）はできませんのでご注意下さい。

3　４月入学生の履修希望科目の追加

４月入学の科目等履修生については、10 月以降に開講する科目について追加で履修を認める場合がありますので、希望する場合は、次のとおり手続き願います。

（1）出願手続き

10 月入学者募集の出願期間に、Ⅱ－７－１ 科目等履修生入学願書及び５科目等履修生志願理由書を郵送により提出してください（入学検定料は免除）。また、４月入学出願時に出願資格認定を受けている場合は、再度の審査は不要です。

（2）留意事項

10 月入学者募集時には、開講しない科目がある場合があるため、４月入学者募集時に履修希望されることをおすすめします。

令和５年度大学院科目等履修生開講科目一覧（博士後期課程）

◎履修に条件がある場合があります。「履修条件」の欄にご注意ください。
◎科目責任者、曜日及び時限については、変更の可能性がありますので予めご了承ください。
◎学期欄の「前期」は4月～8月上旬、「後期」は10月～2月中旬のことです。
また、各期は「前半」と「後半」にわかれて、集中して授業を行う科目もあります。なお集中講義の時期は未定です。
◎時限の欄の数字は何時限目かを表しています。　6限（18:30-20:00）、7限（20:10-21:40）

科目区分	番号	コード	授業科目名	単位数	時間	学期	曜日	時限	科目責任者	履修条件
基礎科目	1	8101	保健医療科学特論	2	40	前期	金	6・7	令和５年度研究科長	
	2	8102	保健医療科学方法論	1	20	前期前半	水	6・7	才津　芳昭	
	3	8103	医療政策論	1	20	前期前半	水	6・7	河野　了	
	4	8105	医療教育学特論	2	30	前期集中講義			堀田　和司	
	5	8106	医療と教育論	2	30	後期集中講義			佐藤　純	
連携科目	6	8201	生活支援学特講	2	30	後期前半	水	6・7	藤岡　寛	
	7	8202	リハビリテーション学特講	2	30	後期前半	火	6・7	六崎　裕高	
	8	8203	機能回復神経科学特講	2	30	後期前半	金	6・7	河野　豊	
	9	8204	病態解析診断学特講	2	30	後期前半	木	6・7	馬場　健	
専門科目	10	8501	看護学特講	2	30	前期前半	月	6・7	中村　博文	
	11	8502	看護学特講演習Ⅰ	1	30	前期後半	月	6・7	加納　尚美	
	12	8503	看護学特講演習II	1	30	後期	月	7	加納　尚美	
	13	8504	生活支援学特講演習	1	30	後期後半	水	6・7	山口　忍	
	14	8601	理学療法学特講	2	30	前期前半	月	6・7	冨田　和秀	
	15	8602	理学療法学特講演習	1	30	前期後半	月	6・7	水上　昌文	
	16	8603	リハビリテーション学特講演習	1	30	後期後半	火	6・7	六崎　裕高	
	17	8701	作業療法学特講	2	30	前期前半	火	6・7	白石　英樹	要：科目責任者に事前相談
	18	8702	作業療法学特講演習	1	30	前期後半	火	6・7	齋藤　さわ子	
	19	8703	機能回復神経科学特講演習	1	30	後期後半	金	6・7	河野　豊	
	20	8801	放射線技術科学特講	2	30	前期前半	木	6・7	阿部　慎司	
	21	8802	放射線技術科学特講演習	1	30	前期後半	木	6・7	阿部　慎司	
	22	8803	病態解析診断学特講演習	1	30	後期後半	木	6・7	馬場　健	

専攻別教員連絡先

志望する専攻	教員氏名	電 話 番 号	Ｅメールアドレス ※半角英文字で送信してください。
看護学	中村　博文	事務局教務課 から各教員へ お繋ぎします (029)840-2111	ｋａｎｇｏ７@ｉｐｕ．ａｃ．ｊｐ
理学療法学	冨田　和秀		ｒｉｇａｋｕ１@ｉｐｕ．ａｃ．ｊｐ
作業療法学	堀田　和司		ｓａｇｙｏ１@ｉｐｕ．ａｃ．ｊｐ
放射線技術科学	藤崎　達也		ｈｏｕｓｙａ1@ｉｐｕ．ａｃ．ｊｐ

令和５年度茨城県立医療大学大学院
科目等履修生入学願書

（博士前期課程・博士後期課程共通）

受験番号	※大学記入欄

出願課程	１　博士前期課程　２　博士後期課程　　※番号に○をつけてください。
大学院を志望する場合の専攻等	大学院を志望する場合の専攻（領域）の番号に○をつけてください。 （履修希望科目を制限するものではありません。） 博士前期課程：　１　看護学専攻　２　理学療法学・作業療法学専攻　３　放射線技術科学専攻 博士後期課程：　１　看護学領域　２　理学療法学領域　３作業療法学領域　４　放射線技術科学領域

ふりがな 氏　名		写真貼付 （縦４㌢×横３㌢） 最近３か月以内に撮影したものを貼付すること
生年月日	年　　月　　日	
現住所	〒　　－　　TEL	
最終出身学校	昭和・平成・令和　　年　　月 卒業・卒業見込 修了・修了見込	
所属機関等又は在学校等	有・無	名　称：　　TEL 所在地：〒　　－

履修希望科目　※出願する課程の「開講科目一覧表」から選択し、記入すること。

○履修を希望する全ての科目について、教員（専攻別教員連絡先参照）へ事前の相談をしていますか。

※教員への事前の相談がない場合は出願できません。　　→（　はい　・　いいえ　）

授業科目名	単位数	授業科目名	単位数

茨城県立医療大学大学院保健医療科学研究科の科目等履修生として入学したいので関係書類を添えて提出いたします。

年　　月　　日

本人氏名

茨城県立医療大学長　　殿

注　「所属機関等又は在学校等」の欄は、「定職に就いている者」又は「茨城県立医療大学以外の大学等に在学している者」が記入すること。

科目等履修生　履歴書

（博士前期課程・博士後期課程共通）

<table>
<tr><td>審査番号　※大学記入欄</td><td></td><td>受験番号　※大学記入欄</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>ふりがな</td><td colspan="2"></td><td>性　別</td><td rowspan="2">生年月日</td><td rowspan="2">昭和・平成　　年　　月　　日</td></tr>
<tr><td>氏　　名</td><td colspan="2"></td><td>男
女</td></tr>
<tr><td rowspan="2">免許・資格</td><td>種別
取得年月
番号</td><td colspan="2">種別
取得年月
番号</td><td colspan="2">種別
取得年月
番号</td></tr>
<tr><td>種別
取得年月
番号</td><td colspan="2">種別
取得年月
番号</td><td colspan="2">種別
取得年月
番号</td></tr>
<tr><td rowspan="3">住　　所</td><td rowspan="2">〒　　－</td><td>電話番号</td><td colspan="3">―　　―</td></tr>
<tr><td>Ｅメール</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="5">都　道
府　県</td></tr>
<tr><td rowspan="2">緊急連絡先</td><td>〒　　－</td><td>電話番号</td><td colspan="3">―　　―</td></tr>
<tr><td colspan="5">都　道
府　県</td></tr>
<tr><td rowspan="2">勤　務　先</td><td colspan="5">勤務先名　　職名</td></tr>
<tr><td colspan="5">所在地　〒　　－　　電話番号　　―　　―</td></tr>
</table>

	入学～卒業	学校名 （出願資格の場合は機関名）	学部・学科・研究科名	区分 （該当に○）
学　歴 ・ 出願資格	年　月	中学校	－	卒業
	年　月～　年　月			卒業・修了・中退 卒(修)見込
	年　月～　年　月			卒業・修了・中退 卒(修)見込
	年　月～　年　月			卒業・修了・中退 卒(修)見込
	年　月～　年　月			卒業・修了・中退 卒(修)見込
	年　月～　年　月			卒業・修了・中退 卒(修)見込

（次ページへ続く）

職　歴 研究歴 （職務内容等を詳細に記入してください。）	年　月～　　年　月	
	年　月～　　年　月	
	年　月～　　年　月	
	年　月～　　年　月	
	年　月～　　年　月	
	年　月～　　年　月	
	年　月～　　年　月	
	年　月～　　年　月	
	年　月～　　年　月	
	年　月～　　年　月	
	年　月～　　年　月	
	年　月～　　年　月	
	年　月～　　年　月	
学会その他の活動状況	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	

1「職歴・研究歴」欄には従事期間も記載し、現在に至る場合はその旨を明記してください。

2「学会その他の活動状況」欄には資格認定に際して参考となる活動等があれば記入してください。

茨城県立医療大学大学院　科目等履修生志願理由書

（博士前期課程･博士後期課程共通）

ふりがな		生年月日	年　　月　　日
志願者氏名			
現住所	〒　　－　　TEL		

１　科目等履修生として志願する理由

２　履修希望科目の選択理由

領収証書（大学院科目等履修生）

受験番号	※
氏　　名	
年度歳入	一　般　会　計
（款）使用料及び手数料	
（項）手　　数　　料	
（目）保健福祉手数料	
（節）大　学　入　学　検　定	
納　付　金　額	９，８００円

ただし、入学検定料として上記の
金額を受領しました。

令和５年　月　日

茨城県立医療大学

地方出納員

切り取らないこと

検定料納付書兼領収証書（控）

原　　符

受験番号	※
氏　　名	
年度歳入	一　般　会　計
（款）使用料及び手数料	
（項）手　　数　　料	
（目）保健福祉手数料	
（節）大　学　入　学　検　定	
納　付　金　額	９，８００円

ただし、入学検定料として

令和５年　月　日 領収

茨城県立医療大学

地方出納員

・太枠内の氏名のみを記入

切り取り線

切　り　取　り　線

令和５年度茨城県立医療大学大学院

科目等履修生入学試験出願資格認定申請書

（博士前期課程・博士後期課程共通）

審査番号	（大学記入欄）

保健医療科学研究科長　殿

貴大学院保健医療科学研究科（博士前期課程・博士後期課程※）科目等履修生入学試験に出願を希望します。

ついては、出願資格の認定を受けたいので、所定の書類を添えて申請いたします。

令和　年　　月　　日

ふりがな

氏　　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　男・女

昭和・平成　　年　　月　　日生

※該当する課程に〇をつけてください。

大学院を志望する場合の専攻（領域）	大学院を志望する場合の専攻（領域）の番号に〇をつけてください。 （履修希望科目を制限するものではありません。） 博士前期課程：１ 看護学専攻　２ 理学療法学・作業療法学専攻　３ 放射線技術科学専攻 博士後期課程：１ 看護学領域　２ 理学療法学領域　３ 作業療法学領域　４ 放射線技術科学領域
履修希望科目 ※出願する課程の「開講科目一覧表」から選択し、記入すること。	履修を希望する全ての科目について、教員(専攻別教員連絡先参照)へ事前の相談をしていますか。→（　はい　・　いいえ　）
現　住　所	〒　　－　　都道 府県 電話番号　　－　　－
審査結果通知先	〒　　－　　都道 府県 電話番号　　－　　－
緊急連絡先 電話番号	－　　－
最終出身学校名	学校名 年　　月　　卒業・修了

在　職　証　明　書

（博士前期課程・博士後期課程共通）

<table>
<tr><td>氏（ふり）　名（がな）</td><td></td><td>生年月日</td><td>年　　月　　日</td></tr>
<tr><td>在職状況</td><td colspan="3">在職期間　　年　　月　　日～　　年　　月　　日

勤務形態（常勤・非常勤）
職名（　　）
職務内容（具体的に）

勤務時間
１週　　日勤務
１日　　時間勤務（　　：　　～　　：　　）
在職期間　　年　　月　　日～　　年　　月　　日

勤務形態（常勤・非常勤）
職名（　　）
職務内容（具体的に）

勤務時間
１週　　日勤務
１日　　時間勤務（　　：　　～　　：　　）</td></tr>
<tr><td colspan="4">上記のとおり相違ないことを証明します。

年　　月　　日

所　在　地
施　設　名
証明者職名
氏　　名　　印</td></tr>
</table>

※　この様式はホームページからダウンロードできます。

※　在職状況について上の項目が分かるものであれば、任意の様式でも可です。

受験番号	※
志望領域	
氏　名	

修士論文等の要旨・研究経過報告書(博士後期課程のみ)

修士論文等の要旨又は研究経過報告を 2,000 字程度にまとめ、記入してください。なお記載に関しては裏面の注意事項をよく読んでから記入してください。

※この様式はホームページからダウンロードできます。

【裏面注意事項】

①※欄は記入しないこと

②以下の形式で作成すること

字　体　　ＭＳ明朝
文字サイズ　１０．５pt
文字数　　４５行×４５文字＝２，０２５文字

受験番号 ※大学記入欄	

研　究　業　績　等　調　書

（博士後期課程のみ）

志望領域　　学領域

氏名

著書、学術論文、研究発表、特許等の名称 （項目別に最新のものから順に記載）	単著、共著の別	発行所、発表誌名・学会の名称，巻・号・頁	概　　要 （業績１点あたり 200 字程度で記入のこと。共著の場合は、概要の後に共著者の名前を記載し、筆頭者を先頭にし、自分の名前に下線を付すこと）	番号 ※注１
【著書】				
【学術論文】 （学位論文については、そのことを明記）				
【学会発表】				
【その他】				

注１　出願資格⑤又は⑥により出願資格認定を受ける場合、「番号」欄に添付する論文、研究発表、予稿集の写しの番号を記入してください。（募集要項 16・17 ページ参照）

２　この様式はダウンロードできます。

３　この様式は必要に応じ、複数枚となってもかまいません。

出願・受験・その他に関する問い合わせ先

茨城県立医療大学事務局　教務課

〒３００－０３９４　茨城県稲敷郡阿見町大字阿見４６６９番地２

電　話　（０２９）８４０－２１１１（直通）

（取扱時間：月～金　９：００～１７：００（祝休日及び12月29日～1月3日は除く）